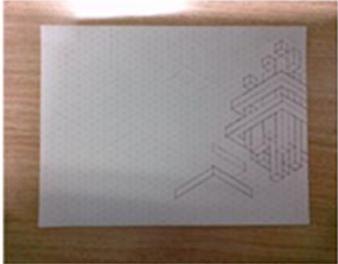
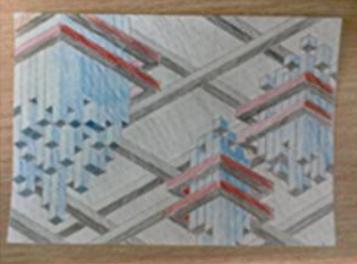


リーディングDXスクール事業【実践事例】

岡山市立岡山中央中学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】 制作の進行状況を確認し、見通しをもって制作できるようにするために

授業の振り返り 月 日	専角役影図を使ってアイデアを考える	授業の振り返り 6月 16日	配色	授業の振り返り 11月 17日	内容 配色
	長めの長方形を少しずつ長さを 変えていくつか重ねることでも リズムを作った。また真ん中の長方 形に向けて段々と長くすること でグラデーションのようにした またはみ出すことで空間の広が りを意識した 光上げるような形でなかなかカ ッコよらしいね		青と黒を基本とした配色で赤を 加えることでアクセントを出せ た。また背景を少し青の入った 灰色にすることで統一感を出し たい。また下を全て黒に近くす ることで立体感をはっきりさせ た。 コントラストのくっきりした印 象的な配色になりましたね		振り返り 黒の線の具合がなくなってしまっ たので、黄色を塗り直した。赤 のところを黄色に変えて、筆光 感を出してみた。また黄色のコ ントラストは左右であまりつけ なかった。
自己評価 (A) 忘れ物 (なし)		自己評価 (A) 忘れ物 (なし)		自己評価 (A) 忘れ物 (なし)	

取組の内容や工夫点



授業の終わりに、生徒が時間ごとの制作状況を端末で記録（画像と振り返り）するようにした。
また、制作中に生じた疑問点や困っていることも記入できるようにして、次時まで回答した。
生徒が制作の進行状況を確認して次の授業の目標を立てたり、制作前の進捗確認に役立てたりすることができるようにした。



生徒・教職員の変容

生徒は記録を写真と文章で残すことで、制作状況の振り返りができるようになり、制作の見通しがもちやすくなった。
また、記録を残すことで制作過程を振り返り、試行錯誤しながら表現を探究することが容易になった。
教員は評価時に生徒の学習状況を見取りやすくなり、より最適なアドバイスができるようになった。